

第33回海洋開発シンポジウム

2008年7月1日[火] - 2日[水]

1. 主催：土木学会(担当：海洋開発委員会)
2. 後援：国土交通省中国地方整備局、岡山県
3. 開催期日：2008年7月1日(火)～2日(水)
4. 会場：倉敷市芸文館(倉敷市中央1丁目18番1号
<http://www.kcpf.or.jp/hall/geibu/>)
5. 参加方法：参加無料、自由参加
(事前の申込は不要です。当日会場へ直接ご来場ください。)
6. 論文集：論文集(CD付)は、委員会ホームページにて事前販売いたします。
購入希望の方は、事前購入をお願いいたします。
価格：6,800円(税込、送料別)
申込期限は、6月20日(金)17:00(厳守)
論文集は、請求書類を同封して、6月下旬に発送いたします。
7. 発表時間：1論文17分(発表12分、討議5分)
8. 懇親会：(1)日時：7月1日(火)18:30～20:30
(2)場所：倉敷アイビースクエア(シンポジウム会場から徒歩数分の旧倉敷紡績跡地の情緒ある建物)
(3)参加費：7,000円
9. 見学会：(1)日時：7月2日(水)午前の部(9:00～12:00)、
午後の部(13:15～16:15)の2回
(2)コース：芸文館—水島港—クルーズ(瀬戸大橋)—芸文館
(3)参加費：無料
(4)定員：午前午後ともに40名程度
*申込方法：懇親会、見学会とも7月1日(火)9:00～
シンポジウム会場総合受付にてお申込みください。
10. シンポジウム関連イベント「海の移動教室」
(1)日時：7月3日(木)
(2)訪問先：岡山県水産試験場栽培漁業センター、東備漁場
整備事業
(3)参加費・受付：1,000円程度(昼食代)、下記委員会ホームページにて受付予定
(4)対象：倉敷近郊の小・中学校の理科担当の先生
(5)定員：25名程度
*プログラム等の詳細につきましては、土木学会海洋開発委員会のホームページをご覧ください
(<http://www.jsce.or.jp/committee/ocean/>)
*本シンポジウムは、土木学会CPD(継続教育)プログラムとして認定されています。
*問合せ先 — 土木学会・研究事業課(担当：岩西)
TEL：03-3355-3559 メール：iwanishi@jsce.or.jp

1日目：7月1日(火)

時間	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場
9:00 - 9:05	開会挨拶				
9:15 - 10:40	津波1	資源とリサイクル	海水交換	波浪・流況観測	水産1
10:50 - 12:32	津波2	施工技術	水質	波の伝播、砕波、波の遡上	水産2
12:32 - 13:35	昼食・休憩				
13:35 - 15:17	自然エネルギー	海洋・大水深	底質	波浪推算、潮流・海流	海岸・海域の整備・管理など
15:30 - 17:50	特別セッション1 海洋エネルギーの現状と課題	特別セッション2 大水深海域の水産利用の促進(その2)			

2日目：7月2日(水)

時間	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場
8:30 - 9:55	津波3	長周期波	評価・モニタリング	波および波力	漂砂1
10:05 - 11:47	地震・耐震1	台風・高潮	干潟	越波	漂砂2
11:47 - 12:45	昼食・休憩				
12:45 - 14:27	地震・耐震2	信頼性・構造物	保全・再生	浮体・船舶	漂砂3
14:40 - 16:05	液状化	構造物	藻場・磯場	氷および油	漂砂4
16:15 - 17:57	防災・安全	維持管理	アマモ・サンゴ礁	濁り・SS	漂砂5
18:05 - 18:10	閉会挨拶				

